

退 互 部 報

第 1 8 4 号

(社)宮崎県教職員互助会 退職互助部
〒880-0801 宮崎市老松1丁目2番2号
TEL (0985) 29-1243/FAX (0985) 27-4146
E-メール: gojyokai@miyazaki-catv.ne.jp
ホームページ: <http://www.miyazaki-catv.ne.jp/~gojyokai/>

第68回 通常総会が開かれました

6月29日(金)、ニューウェルシティ宮崎(宮崎市)にて第68回通常総会が開催されました。平成23年度決算報告並びに監査報告、平成24年度運営方針並びに事業計画、予算等が決まりました。

特に今回は、一般社団法人への移行申請に必要な「定款の変更の案」についても承認されました(p4~5「定款の変更の案の要点」参照)。

理事長あいさつ

皆様におかれましては、本県教育の推進や、子どもたちの成長を願い児童・生徒の教育に、日頃から熱心にお取り組みいただいていることに対しまして、心より厚くお礼申し上げます。

本県教育の充実・発展は、会員の皆様はもとより保護者の皆様方にとっても切なる願いでございます。そのためには、よりよい教育環境の提供が不可欠でございます。私は常々、教育環境の中でも、何より子どもに直接関わる教職員こそ最大の教育環境であると考えております。

そのためには教職員の皆様に、職務に安心して専念していただくことこそ大切で、教職員互助会として福利厚生事業の充実を始め、文化・芸術・スポーツなどの事業を通して、心身を健康に保つ環境づくりを進めることが極めて重要だと考えております。良い環境の中で、心豊かに子どもたちと接していただくことこそが教育の充実に直接つながっていくのだと思っております。このようなことから、設立以来、「互助の精神」に基づきこれらの事業を継続してきた教職員互助会の役割は、今後益々重要になってくるものと思われま

さて、平成20年に施行されました「公益法人制度改革関連三法」による法人改革への対応もいよいよ大詰めを迎え、本互助会も来年4月1日の一般社団法人移行に向け、今年度は行政庁に移行申請を行わなければならない大変重要な年となります。

このため、定款の変更の案に則った諸規程の整備や移行後を見据えた組織体制の見直しなどを今年度中に行う必要があります。

また、昨年の通常総会の承認に基づいて設置された事業検討委員会の検討内容をもとに、既存事業の見直しや会員の皆様にとって魅力ある事業の構築についても、実現に向けて取り組んでいく必要がございます。

会員の皆様のご協力をいただきながらよりよい互助会づくりに、なお一層努めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。



◇平成24年度運営方針等

- 1) 平成25年4月1日一般社団法人に移行するため、8月を目途に申請を行います。また、今年度中に次のことに取り組みます。
 - ① 「定款の変更の案」に則した諸規定の見直しを行います。
 - ② 総会代議員選挙に向けた準備を始めます。
 - ③ 役員を選出方法について検討します。
 - ④ 今年度末までに平成25年度事業計画並びに予算書を作成します。
- 2) 創立45周年記念事業として出版した「ここに学校があったー戦後50年 統合・閉校の記録」の追録作成及び統合・閉校した学校の校歌収録の検討を行います。
- 3) 退職互助部会員の「療養補助金請求」への理解を深めるために、療養補助金説明会を実施します。あわせて、退職互助部の財政を長期に安定させるために財政試算を行い、療養補助金給付額等の改正に向けて検討します。
- 4) 退職互助部会員の安心・安定的な経済支援のために、中長期的な資産運用としての一時払い型終身保険を紹介します。

◇役員

役職名	氏名	現職名	役職名	氏名	現職名
理事長	飛田 洋	宮崎県教育長	理事	山下 敏仁	都城市立高崎中学校事務主幹
副理事長	谷口 保徳	宮崎県高等学校教職員組合執行委員長	理事	入倉 俊一	宮崎県教育庁財務福利課長
副理事長	下原 政広	宮崎県教職員組合執行委員長	理事	中野ちはる	宮崎市立西池小学校教諭
副理事長	有馬順一郎	宮崎県立みやざき中央支援学校校長	理事	大西 敏夫	宮崎県スポーツ指導センター所長
専務理事	轟田 歳明	専任	理事	崎田由紀子	宮崎市立広瀬小学校教諭
常務理事	山之上敏彦	専任	監事	松元 史年	宮崎県高等学校教職員組合書記長
理事	甲斐 勝弘	宮崎市立大淀中学校校長	監事	井上 悦子	宮崎県教職員組合書記長
理事	押川 幸博	宮崎市立生目小学校校長	監事	藤井 政美	宮崎県立都城きりしま支援学校事務長
理事	藤元 正	宮崎県立宮崎北高等学校教諭	監事	梅原 裕二	宮崎県教育庁総務課長

退職互助部地区総会が各地区で開かれました

6月5日から6月22日にかけて、各地区において地区総会が開かれ、平成23年度の事業報告や決算報告、24年度の地区事業の内容等について話し合いが行われました。

また、教職員互助会からは、法人移行を来年度に控え下記のことについての説明とご理解・ご協力をお願いしました。

- 現在の、退職互助部準会員は、退職互助部会員（現：退職互助部正会員）の配偶者として、退職互助部規程に位置づけます。しかし、給付等の権利はこれまでどおり保証します。
- 退職互助部会員からも、役員・総会代議員を選出します。

地区の活動は、世話人さんや班長さん、地区事業の担当者など多くの方々の協力により成り立っています。地区に関わる重要事項を審議・決定する場でもある地区総会、地区事業等にも積極的に参加し、「互助の輪（和）」を広げていきましょう。



地区総会の光景（児湯）

一般社団法人移行に関するお知らせ ～その1～

本会は平成25年4月に一般社団法人に移行するため、平成24年8月に一般社団法人への移行申請を行います。

今回から一般社団法人移行に関することについて、シリーズでお知らせします。

なぜ、移行申請を行わなければならないのか

平成20年12月1日に、公益法人制度改革関連三法が施行されたことにより、旧民法第34条に基づいて設立された旧公益法人は、平成25年11月30日までに一般法人か公益法人への移行申請を行わなければならないとなりました。

なぜ、一般社団法人に移行することになったのか

公益法人になるためには、毎年、事業費の50%以上を公益目的事業（※）に支出しなければなりません。そうすると、本来の会員を対象とした事業を縮小しなければならないなど、会員の理解を得ることが難しくなるため、一般社団法人に移行することが平成22年度の第66回通常総会で承認されました。

※公益目的事業

学術、技芸、慈善、科学技術及び文化・芸術などの公益に関する事業であって、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する事業

一般社団法人に移行したらどうなるのか

保険業法・貸金業法の改正により、一般社団法人移行後に保険業法・貸金業法が本会に適用された場合は、給付事業や貸付事業の実施に影響することが懸念されました。

そのため、金融庁に確認を取りながら、保険業法・貸金業法の適用除外団体となるように整備した「定款の変更の案」が、平成24年度の第68回通常総会で承認されました。

このことにより給付事業や貸付事業を始め、その他の事業についてもこれまでどおり実施していくことができるようになります。

「定款の変更の案」の要点

移行認可申請書に添付しなければならない「定款の変更の案」は、原則的に現行の定款を堅持し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「法人法」という。）に適合するよう作成しています。また、定款に定めていなければ効力が生じない事項も新たに定めます。

内閣府が示した「定款の変更の案」を参考に、法律に詳しい司法書士等の助言を受け、作成しました。

その要点は次のとおりです。

1 目的・事業

定款に定める目的・事業は、「会員を対象とした福利厚生事業」とします。また、公益目的支出計画に記載する「宮崎県における教育・文化・芸術・スポーツの振興・発展に関する事業」とします。

2 法人の構成員

会員は、現職会員と退職互助部会員（現・退職互助部正会員）とします。

退職互助部準会員は、退職互助部会員の配偶者として退職互助部規程等に位置づけ、給付等の権利はこれまでどおり保証することで整理します。

3 代議員

代議員は、選挙で選出しなければなりません。選出の方法等については、代議員選出規程として定めます。

代議員の定数は、現職会員からは70名以上100名以下とし、退職互助部会員からは40名以上60名以下とします。

4 退会・資格喪失

会員資格の喪失の条件として、現職会員が掛金を12か月以上納入しないときを、新たに加えます。また、法人法の定めにより除名の規定を設けます。

5 総会の運営

総会の運営は、代議員により行います。ただし、代議員は、選挙で選出しなければなりません。

6 総会の決議事項

役員の選任及び解任、会員の除名、定款の変更、残余財産の処分、計算書類の承認、その他法令で定められている事項を総会の決議事項とします。

7 役員（理事・監事）

(1) 役員の定数

理事は、10名以上14名以下とします。

監事は、4名以下とし、会員外から選出することも可能とします。

(2) 役員の名称は、現行どおりとし、理事長、副理事長、専務理事、常務理事とします。

(3) 代表理事は、理事長とし、業務執行理事は、専務理事並びに常務理事とします。

(4) 専務理事並びに常務理事は、常勤の理事とします。

(5) 役員は、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまでは、なお役員としての権利義務を有します。

8 理事会

理事会は、法人法の定めにより権限が強化されます。また、監事は理事の職務の執行を監督することから常に理事会に出席し、必要があるときは意見を述べなければなりません。

6月開催の総会で決定していた事業計画及び収支予算書については、毎事業年度の開始日の前日までに作成しなければならないことから、法人法の定める理事会の決議事項とします。

9 移行時の代表理事及び業務執行理事

移行後、最初の代表理事及び業務執行理事は、法人法の定めにより定款の変更の案の附則に氏名を直接記入しなければならないことから、飛田洋理事長、鶴田歳明専務理事、山之上敏彦常務理事の氏名を記載します。

10 施行年月日は、一般社団法人設立の登記の日からとします。

生活設計支援事業がスタートします

退職互助部では、中・長期的な視点からみなさんの生活設計、特に資産の運用面を支援するため、今年度から3つの商品をご紹介しますことになりました。

別紙にて詳細をお知らせしていますので、ぜひそちらをご参照ください。

1) 対象

- ・退職互助部会員
- ・中長期（5～10年以上）的な運用をお考えの方

2) 特長

- ・一定の範囲内で一部解約ができます。
- ・一定の範囲内で貸付が受けられます。
- ・介護相談、24時間の医療電話相談等、附帯サービスがついています。
- ・加入した年については、「生命保険料控除」が受けられます。
- ・死亡保障に代えて、年金としての受け取りを選択することもできます。（加入期間や年齢により選択できない場合もあります）
 - 終身保障を継続する。
 - 全てを「年金」として受け取る。
 - 一部を「年金」として受け取り、残りを「終身保障」として継続する。

3) 注意いただく点等

- ・紹介する商品は、金融商品ではなく生命保険商品です。
- ・加入年齢に制限があります。
- ・解約の時期によっては、元本割れが生じるリスクがあります。

「退職互助部 おすすめの旅」のご案内 part 2

前回、退互部報5月号にてお知らせした旅行のうち「東北四大祭の旅」、「おわら風の盆」につきましては、催行が決定し出発に向けて着々と準備を進めています。

今回もまた、国内外の旅行を計画しましたので別紙のパンフレットをご覧ください。なお、当旅行は、会員の方だけでなくご家族やご友人の方も参加いただけますので、お誘い合わせの上お申し込みください。

パンフレットに掲載している旅行

【海外】

- ・ヨーロッパ周遊の旅
- ・2012年 ケアンズ皆既日食観測&南半球満点星空ツアー
- ・紅葉と味覚の韓国周遊の旅

【国内】

- ・安芸の宮島と四国周遊の旅
- ・紅葉まっさかりの京都、奈良と宝塚歌劇鑑賞の旅
- ・熊本（天草）で新鮮な海の幸を堪能する旅

※「特別チャーターで行くトルコ・ギリシャ8日間（9/8出発）」「北京と台北の故宮を訪ねる贅沢な旅（9/29出発）」「おわら風の盆（9/1出発）」は、申込締切を延期します。参加を希望される方は8月15日までにご連絡ください。

「陳情署名」にご協力ください

国民一人ひとりが安心して暮らせるための社会保障制度の確立・充実を求め、全国の教職員並びに教職員退職者とともに陳情署名に取り組みましょう。

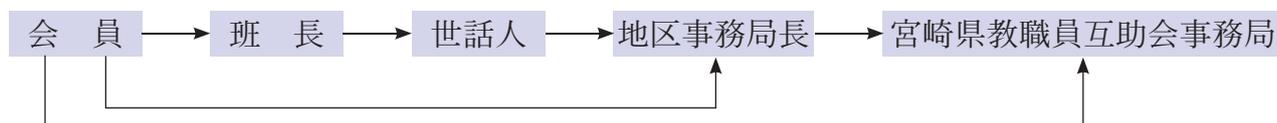
陳情内容（概要）

国民の安心・安定した暮らしを保障するための「社会的セーフティーネット」の再構築、そして、安心と信頼のできる持続可能な安定した社会保障制度の確立を図っていただきたい。

将来にわたって維持できる社会保障制度の見直しにあたっては、給付と負担の世代間格差の是正に配慮する視点に立った議論を深めていただきたい。

●回収時期：9月末

●回収方法



※地区によって回収時期、方法が異なる場合があります。詳細は、地区の会報をご確認ください。

●署名用紙の記入等の際してのお願い

- ・成人の方であれば、どなたでも（会員でなくても）署名できます。
- ・署名用紙は1枚につき、10名記入できるようになっていますが、空欄があっても結構です。
- ・署名は、集約できた分で回収をお願いします。

ご長寿

対象：平成24年5月24日から7月24日までに誕生日を迎えられた方。

古希：60名 喜寿：62名 白寿：0名

米寿：18名

岩崎 俊弘 (中央南)	巢山 藤男 (中央西)	比江島 安喜子 (児湯)
三浦 幸子 (中央東)	元明 栄成 (都北)	内田 綾子 (児湯)
斉藤 充鶴 (中央北)	坂尾 文子 (西諸)	三浦 薫明 (日向)
福山 信子 (中央北)	千代反田 和子 (西諸)	椎葉 良澄 (日向)
米倉 房子 (中央西)	原 富恵 (児湯)	山根 繁一 (県北)
日高 利雄 (中央西)	河野 通年 (児湯)	吉田 福栄 (県北)

電子メールの活用を

宿泊補助券の申し込みや療養補助金請求書の送付依頼等、退職互助部への各種用件につきましては、電子メールでも受け付けております。ぜひご活用ください。

電子メールアドレス：gojyokai@miyazaki-catv.ne.jp

スクールコンサートは、広く県民のみなさんに、生の音楽や舞台芸術等を鑑賞していただくため、公益文化事業として毎年実施しています。

今年度は、「都北地区」、「県北地区」、「西臼杵地区」にある学校を中心に下記の日程で開催します。鑑賞料は無料です。お近くの学校へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

※鑑賞を希望される方は、必ず事前に会場となる学校へ連絡をしてください。

※今回お知らせした以降の日程等につきましては、9月の退互部報でお知らせします。

所属名		公演日	曜日	電話番号	アーティスト名	備考
【県南地区】						
串間市立	笠祇小学校	10月9日	火	0987-72-0512	道本晋一	
【都北地区】						
都城市立	沖水小学校	9月27日	木	0986-38-1330	М И Р (ミール)	
都城市立	富吉小学校	10月4日	木	0986-57-3151	リラの会	
都城市立	梅北小学校	10月16日	火	0986-39-4195	リラの会	
都城市立	今町小学校	10月16日	火	0986-39-0776	村上三絃道	
都城市立	山田小学校	10月17日	水	0986-64-2104	村上三絃道	
都城市立	高崎小学校(会場校)	10月18日	木	0986-62-1207	北村美保	合同実施
都城市立	高崎麓小学校	10月18日	木	0986-62-2124	北村美保	
都城市立	丸野小学校	10月18日	木	0986-36-0517	温故知新	
都城市立	御池小学校	10月19日	金	0986-33-1804	温故知新	
【日向地区】						
美郷町立	黒木小学校	9月20日	木	0982-62-5307	村上三絃道	
【県北地区】						
延岡市立	港小学校	9月20日	木	0982-36-0505	大菌麻美子	
宮崎県立	延岡しろやま支援学校高千穂校	9月27日	木	0982-73-1077	劇団パレット	
延岡市立	北浦中学校	10月16日	火	0982-45-3030	温故知新	
延岡市立	北浦小学校	10月19日	金	0982-45-3007	村上三絃道	
【西臼杵地区】						
高千穂町立	岩戸中学校	9月21日	金	0982-74-8004	澁谷画劇団	
高千穂町立	上野小学校	9月27日	木	0982-77-1102	リラの会	合同実施
高千穂町立	上野中学校(会場校)	9月27日	木	0982-77-1004	リラの会	
五ヶ瀬町立	鞍岡小学校	10月15日	月	0982-83-2024	浜崎奈津子	
五ヶ瀬町立	三ヶ所小学校	10月16日	火	0982-82-0021	響座	

北京 * 故宮博物院展 盛況のうちに閉幕

6月24日まで県立美術館で開かれていた「地上の天宮 北京*故宮博物院展」は、48,075人の来場者を迎え、盛況のうちにその幕を閉じました。

同展は、皇帝ではなくその後妃を中心テーマにしており、一味違った雰囲気を楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

「わくわく文芸講座」を開催します

日 時：平成 24 年 9 月 29 日（土） 午後 1 時から
 会 場：宮崎県立図書館（宮崎市） 参加費無料

申込締切 9月25日(火)

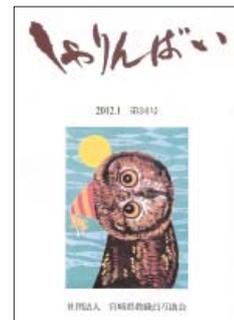
参加費は無料です。会員の方だけでなく、どなたでも受講いただけますので、お誘い合わせのうえご参加ください。会の内容（詳細）につきましては、別紙の折込チラシをご覧ください。

参加を希望する方は、住所、氏名、電話番号、会員番号・区分、参加を希望する分科会を明記のうえ、ハガキ、F A X 等で互助会事務局に申し込んでください。

文芸誌「しゃりんばい」第35号—記念号— 原稿募集

応募締切 8月31日（金）消印有効

部門・規格等は、下記のとおりです。
 投稿希望の方には募集要項をお送りしますので、ご連絡ください。



1 応募資格 教職員互助会の会員

2 応募点数 一人 1 作品

*ただし、記念テーマについては別枠で投稿できます。

3 部門・規格

小 説	10枚以上50枚以内	詩	本文80行以内
エッセー（紀行を含む）	3枚以上10枚以内	童 話	5枚以上30枚以内
短 歌	10首	文芸評論	10枚以上50枚以内
俳 句	10句	戯 曲（演劇の台本も可）	20枚以上50枚以内

4 「しゃりんばい」第35号記念企画について

文芸誌「しゃりんばい」が第35号を迎えるにあたり、記念テーマを設けエッセー作品を募集します。一般の作品とは別枠で投稿できますので、ぜひ作品をお寄せください。

《記念テーマ》

*携帯電話

*気になる

《規 格》

1) 原稿用紙 3枚以上10枚以内

2) A 4 版400字詰め原稿用紙使用のこと

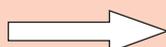
なお、記念テーマで応募された作品は選考し、入選作品を文芸誌に掲載します。

無料法律相談事業に関するお知らせ

大塚法律事務所（都城市）での8月の相談日が、当初のご案内から変更になります。

【当初案内の相談日】

8月11日（土）



【変更後の相談日】

8月18日（土）

退職互助部の地区の事務局長です

このたび、中央東・都北・西白杵地区の事務局長が新しく代わりました。

事務局長は、療養補助金の請求など、様々な事務手続きのお手伝いや、会報のお世話、地区事業のお世話などを行っています。ご自分の地区の事務局長を確認し、困ったときにはすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。

【新しく就任した事務局長】

 <p>中央東 大淀川以南で国道220号線・源藤町境までの東側の宮崎市及び清武町 なかやま かずお 中山 和郎 宮崎市(0985)85-6833</p> <p>会員の皆様とともに退互部の様々な事業が円滑に進められるよう取り組んでいきます。よろしくお祈りします。</p>	 <p>都 北 やまかわ ひろひこ 山川 裕彦 都城市(0986)64-1116</p> <p>会報「とほく」に各種事業の紹介をしています。参加しませんか。会員が退職後を楽しめるよう頑張ります。</p>	 <p>西白杵 こおろき じゅんいち 興梠 純一 (0982)72-6588</p> <p>前児浪事務局長の後を引継いだ興梠純一です。会員相互の交流と親睦を深めるために、頑張りたいと思います。</p>
---	--	---

【24年度も引き続きお願いします。】

地区名	事務局長名	連絡先	地区名	事務局長名	連絡先
中央南	おおaura ゆうじ 大浦 勇次	(0985)47-9825	西 諸	くろぎ しんじ 黒木 伸次	(0984)24-0414
中央北	わたの こうじ 渡野 幸治	(0985)27-2452	児 湯	みよし まさあき 三好 正明	(0983)33-0318
中央西	よしの しゅんいち 吉野 俊一	(0985)28-7511	日 向	そのだ ゆきおみ 園田 幸臣	(0982)53-6965
県 南	ふじい こうじ 藤井 晃治	(0987)23-2067	県 北	ごとう たけのり 後藤 武則	(0982)21-0454

劇団四季 ファミリーミュージカル

王様の耳はロバの耳

日 時：平成 24 年 10 月 20 日（土）
開 演：18：30（18：00 開場）
※上演時間：約 1 時間 50 分（休憩含む）
場 所：都城市総合文化ホール 大ホール「きりしま」
会員券料金【税込み】

	S 席	A 席
お と な	2,000 円	1,000 円
こ ど も	1,000 円	500 円
会員座席数	200 席	100 席

申込締切：8月17日（金）

※チケットを希望する方は、退職互助部（0985-29-1243）までご連絡ください。
※会員座席数には、限りがあります。定員を超えた場合は、抽選となりますのでご了承ください。

「ベルリン少女合唱団」延岡公演 ～招待券を無料でプレゼント！～

※定員を越える申し込みがあった場合には抽選で決定いたします。

日 程：平成 24 年 10 月 7 日（日）

時 間：15：00 開演

場 所：延岡総合文化センター

申込締切：9月3日（月）※当日消印有効

申込方法

会員番号・区分、氏名、住所、電話番号、希望する枚数を明記の上、ハガキ、F A X、Eメールにてお申し込みください。申し込み枚数は、会員 1 人につき 2 枚以内とさせていただきます。

申し込み先

880-0801 宮崎市老松1-2-2 退職互助部

F A X：(0985)27-4146

Mail:gojyokai@miyazaki.catv.ne.jp

BOOK ぶっく・なかまの本

『風の舞う日』

前田廣子さんがついに、作品集『風の舞う日』を出版した。ついにと断るのは、前田さんがわが互助会の文芸雑誌である「しゃりんばい」の熱心な投稿者の一人であったからである。「あとがき」によれば十六年間「しゃりんばい」に投稿をしつづけたが最近、体調をくずしたのでをきっかけに出版に踏みきったという。

内容は小説が三編。三十号に掲載された「風の中を来た人」、三十一号に掲載された「ジャンよ時が還るなら」、二十六号に掲載された「風の記憶」である。いずれも女性らしい視点で描かれているから、優しい読後感が残る。次には八編からなる随筆がつづく。若い頃から短歌や詩に強い関心があったことがうかがえ、各編の素材は必ず短歌や詩からなっている。

最後がその短歌であるが、わが「しゃりんばい」に掲載されたものではない。百五十数編からなり、短歌への関心の深さがうかがえる。たとえば「夫の焚く枯葉の匂いにさそわれて窓を開ければ赫き夕映え」には夫への妻の心情が、「森中を迷うがごとき読書かな東アジアの古代史辿れば」には読者家の一面が読み取れる。

著者も「あとがき」で触れているが、わが「しゃりんばい」は全国で4県しかない文芸誌の一つである。ここまではいのだが最近、若い会員からの投稿が激減している。二十〜三十代からの投稿はゼロで、四十〜五十代を合わせても全体の10%未満である。教職員は終日、活字と格闘している。なのになぜか活字（文学）離れは確実に、教育現場にも押し寄せているらしい。前田廣子さんの『風の舞う日』に目を通してほしいのは勿論だが、若い会員からの投稿も切望している。

紹介 鶴ヶ野 勉（中央南）

『風の舞う日』



前田 廣子 著
（中央西）

問い合わせ・注文は
電話 0985(28)8016
前田まで

BOOK ぶっく・なかまの本

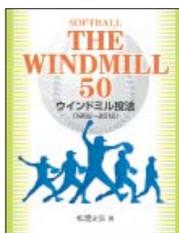
「THE WINDMILL50」 本当のウインドミル投法が解る

ソフトボールといえばウインドミル、ウインドミルといえば松浦史彦、といっても異論を唱える人はいない。日本ソフトボール界をウインドミル投法に切り替えたきっかけになった第二回世界男子ソフトボール選手権大会の日本代表チームのエースである。日本のエースらしく自分で考え、自分のフォームをイメージし、自分で矯正し、世界に通用するレベルに完成させたウインドミル投法である。大きくは国際大会にも、小さくはスポーツ少年団にも活用できる配慮がなされている。著者自身がトップアスリートとして、あるときは熟年プレイヤーとして、監督・指導者・講師として、ケースバイケースに応じた五十年の一途な体験をまとめたウインドミル投法総決算のやさしい指導書になっている。選手としても、指導者としても、「ここが聞きたい、ここが知りたい」という箇所には、実演の写真入りで理解が深められ、著者の心がよく行き届いた頼れる専門書になっている。

著者は、私が女子ソフトボールの指導をしていた県立妻高校の生徒であった。何時も微笑みの絶えない控えめな育ちのよい好青年にして、背は高くないが全身バネといった感じの体育・スポーツ万能な生徒だった。大学時代にはウインドミル投法の習得状況報告をしたり、長期休業に帰省して女子ソフト部の良き先輩振りを発揮したりして、私との子弟関係を高めてくれた。著者のウインドミル投法のテクニクだけでなく、一つの「技」を習得する人間の学び方を読み取って欲しいと願う。

紹介 内之倉 忠男（中央東）

ソフトボール
THE
WINDMILL50



松浦 史彦 著
（児湯）

定価 1,365円（税込）
購入希望の方は、県内の書店・インターネット（アマゾン他）・郵販社・著者にお問い合わせください。



古事記編纂1300年・西都原古墳群発掘調査100年記念

「考古学から東アジアを考える」

～それは西都原古墳群の発掘調査から始まった～

期 日 平成24年8月4日（土） 午後1時～午後4時
会 場 宮日会館 宮日ホール（宮崎市高千穂通1-1-33）
定 員 250名（定員になり次第締切／入場無料）
申込方法 会員番号・区分、住所、氏名、電話番号を明記の上、ハガキ又はFAX、Eメールで教職員互助会までお申し込みください。

「日本の研究者による台湾考古学研究」

劉 益 昌（台湾中央研究院）

「西都原古墳群を調査した考古学者」

北郷 泰道（宮崎県埋蔵文化財センター）

「日本人考古学者の新羅加耶古墳調査とその歴史的な評価」

朴 天 秀（大韓民国国立慶北大学校）

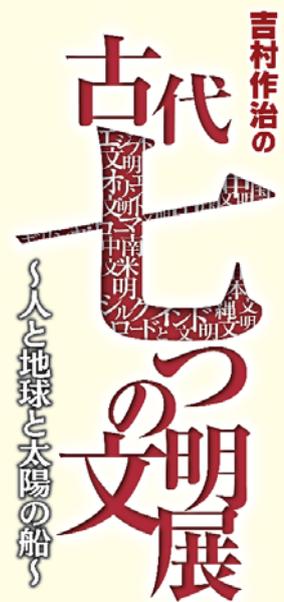
会 期：2012年7月14日（土）～9月2日（日） ※会期中無休
 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
会 場：宮崎県総合博物館・特別展示室（2階）
観 覧 料：おとな1,000円 小中高生600円 ※未就学児無料

九ブロック会員証をご提示いただくと、前売券価格（おとな800円、小中高生400円）で観覧いただけます。

◇「古代七つの文明展」ペア招待券プレゼント♪

ペア招待券を10名の方にプレゼントします。
 希望の方は「会員番号・区分、氏名、住所、電話番号」を明記の上、郵送またはFAX、Eメール、お電話にて退職互助部までお申し込みください。

※応募者多数の場合は、抽選となります。



敬 弔

氏 名	年齢	脱会日	地区	氏 名	年齢	脱会日	地区	氏 名	年齢	脱会日	地区
加藤 シミ	80	H19.6.11	都 北	重久 智子	74	H24.5.17	中央東	後藤あき子	86	H24.6.6	県 北
長嶺 イツ	76	H22.5.24	県 外	戸島志磨子	90	H24.5.21	都 北	川島 昌代	79	H24.6.7	中央東
永野嘉枝子	80	H24.4.28	都 北	原田 保男	72	H24.5.28	日 向	田中 勝豊	89	H24.6.11	県 南
小森 悦子	79	H24.4.29	児 湯	三輪 光晴	61	H24.5.29	都 北	横山喜久子	88	H24.6.12	中央西
西立野苗子	86	H24.5.3	中央南	野崎 貞七	86	H24.6.3	都 北	児玉 郁夫	82	H24.6.14	中央北
黒葛原ヤエ子	88	H24.5.6	都 北	上蘭トヨミ	71	H24.6.3	都 北	那須ミチエ	91	H24.6.15	中央南
松浦 寿	81	H24.5.10	中央南	札幌 順子	70	H24.6.4	中央北	目野 順也	81	H24.6.17	中央北
森 登	81	H24.5.12	児 湯	山内 幸子	87	H24.6.5	児 湯	宮丸 實	78	H24.6.21	都 北
梨岡 孝	79	H24.5.12	中央南	伊豆本健市	77	H24.6.5	中央北	永井 泰代	78	H24.6.27	西 諸